



## すうはい : アッラー につかえる いしき

### しんあい なる しんこうしゃ の みなさま!

ろうどくした しょうくの なかで、ぜんのうの アッラー は つぎ の ように めいじて おられます。「あなたの しゅ につかえ なさい、かくしん すべき もの が おとずれる まで。」<sup>1</sup>

ハディース を とおして、よげんしゃ ムハンマド は こう かたっています。「アッラー に もっとも よろこばれる おこない とは、たとえ わずか で あっても、もっとも ながつづき する おこない である。」<sup>2</sup>

### そんけい すべき ムスリム の みなさま!

アッラー は、にんげん を ただ ごじぶん のみ につかえ させる ために そうぞう されました。<sup>3</sup> つかえる、すうはい する ということは、かみ を じゅうぶんに いしきし、こころ において かみ と つながり、しんじ、ぜんこう を なす こと を いみ します。アッラー につかえる こと の ほんしつ とは、じかてき に、かつ よろこび を もって アッラー に したがひ、こころ の そこ から すうはい する こと です。

### そんけい すべき しんこうしゃ の みなさま!

すうはい とは しんこうしゃ の しるし であり、じんせい における しんこう の はんえい です。アッラー に ちかづきたい という ねがいと、よい しもべ であらう とする どりよく の あらわれ です。ぜんのう の アッラー に たいする あいと けんしん の もっとも すぐれた あらわれ であり、さずけられた しゅくぶくと おんけい に たいして かんしゃ を しめす こと です。すうはい とは つきる こと の ない ゆるし と じひ の しゅ に み を ゆだね、みずから を ふくじゅう させる こと です。

### そんけい すべき ムスリム の みなさま!

にんげん は アッラー につかえる よう そうぞう されました。ぎむ としての、また ぎむ を こえての すうはい を とおして アッラー の ごしょうにん に ふさわしく あれる よう つとめ、アッラー の ごまんぞく を える こと、アッラー の あい を かけ こと が めざされます。さいしゅうてきに、ひとは ぜんのう の アッラー の じひ と たすけ、かご を える でしょう。ハディース・クドゥシ を とおして、アッラー は つぎ の ように つげて おられます。「われ の しもべ が、われ に ちかづく のに もっとも このましい こと とは、われ が めいじた こと である。われ の しもべ は、われ に あいされる よう になる まで、ナワーフィル (ぎむ の はんちゅう を こえた れいはい や すうはい の こうい) によって われ に ちかづく。われ は その ちょうかく と なり、しかく と なり、にぎる ため の て と なり、あゆむ ため の あし と なる だろう。そうして、もとめる なら われ は あたえる だろう。かご を ねがう なら まもる だろう。……」<sup>4</sup>

### そんけい すべき ムスリム の みなさま!

アッラー につかえる こと は この よに そんざい する いみ と もくてき であり、それが わたしたち にとって の めいよ です。この めいよ に あたい する よう、さいしん の ちゅうい を はらって せきにん を はたさ なくては なりません。じぶん の じんせい の ために、アッラー への ほうしの かんかく を いかし つづける よう つとめ なくては なりません。すうはい、ぜんこう、そして すぐれた どうとく を もって みずから の せいかつ の かざり と する べき です。そして アッラー は いつも わたしたち と ともに おられる ということ を わすれない ように しましょう。

<sup>1</sup> Hijr, 15/99.

<sup>2</sup> Abu Dawud, Tatawwu, 27.

<sup>3</sup> Dhariyat, 51/56.

<sup>4</sup> Bukhari, Riqaq, 38.